

ピンクテコマ

| | |
|----|---|
| 学名 | Tabebuia rosea |
| 科名 | ノウゼンカズラ |
| 別名 | モモイロノウゼン |
| 区分 | まちかど しょくぶつ 街角の植物 |
| 分布 | ぶんぶ メキシコ、 <small>ちゅうなんべいげんさん</small> 中南米原産 |



| | |
|------|--------------------------|
| 葉の形 | ちようだえんけい 長楕円形 |
| 葉の縁 | ぜんえん 全縁 |
| 葉の先 | えいけい 鋭形 |
| 葉の種類 | たしゆつしやうじやうふくよう 多出掌状複葉 |
| 葉の付方 | |
| 葉の基部 | ぜんせんけい 漸尖形 |
| 実の種類 | |
| 花・萼色 | ちもいろ 桃色 |

せつ めい 明 説

ちもいろ じやう はな さ ちゅうおうぶ きいろ
桃色のラッパ状の花を咲かせ、中央部がやや黄色が
かっています。葉は小葉が5枚の掌状複葉で小葉
は革質で艶があります。最近街路樹としてよく見かけ
ます。メキシコ～なんべいげんさん南米原産で高さ10mくらいになる
常緑・落葉性の高木です。